

6. 資料

6-1 歴代の評議員（1976～1981）

氏名・所属（当時）	1976.1.10～ 1978.1.9	1978.1.10～ 1980.1.9	1980.1.10～ 1981.4.13
小谷 正雄 東京理科大学長	○	○	○
長倉 三郎 東京大物性研教授	○	○	○
石塚 直隆 名古屋大学長	○	○	○
梅棹 忠夫 国立民族学博物館長	○	○	○
岡村 総吾 東京大工教授	○	○	○ (日本学術振興会理事)
ハインツ・ゲリシャー マックス・プランク財団 フリッツ・ハーバー研究所長	○	○	
柴田 承二 東京大薬教授	○	○ (東京大名誉教授)	○
関 集三 大阪大理教授	○		
田島弥太郎 国立遺伝学研究所長	○	○	○
田中 信行 東北大理教授	○		
福井 謙一 京都大工教授	○	○	○
伏見 康治 名古屋大名誉教授	○	○ (日本学術会議会長)	○
ゲルハルト・ヘルツベルグ カナダ国立研究所 ヘルツベルグ天体物理学研究所長	○		
森野 米三 相模中央化学研究所長	○	○	○ (相模中央化学研究所 最高顧問理事)
山下 次郎 東京大物性研究所長	○		
湯川 泰秀 大阪大産業科学研教授	○	○ (大阪大名誉教授)	○ (大阪女子大学長)
渡辺 格 慶應義塾大医教授	○	○	○
植村 泰忠 東京大理教授		○	○
メルビン・カルビン カリフォルニア大学 ケミカル・ヴィオダイナミックス研究所長		○	○
神田 慶也 九州大理学部長		○	○ (九州大学長)
齋藤 一夫 東北大理教授		○	○
ジョージ・ポーター 英国王立研究所教授化学部長			○

歴代の評議員（1981～）

氏 名	所 属	第1期 '81.6.1～ '83.5.31	第2期 '83.6.1～ '85.5.31	第3期 '85.6.1～ '87.5.31	第4期 '87.6.1～ '89.5.31	第5期 '89.6.1～ '91.5.31	第6期 '91.6.1～ '93.5.31	第7期 '93.6.1～ '95.5.31	第8期 '95.6.1～ '97.5.31	第9期 '97.6.1～ '99.5.31	第10期 '99.6.1～ '01.5.31	第11期 '01.6.1～ '03.5.31
赤松 秀雄	東大名誉教授， 分子研名誉教授	○	○	○	○'88.1.8 死亡							
石川 忠雄	慶應大学長	○										
石塚 直隆	名大学長	○~'81.7.22										
飯島 宗一	名大学長	○'81.9.1~	○	○	○~'87.7.21							
植村 泰忠	東大理教授， 東京理大教授	○	○	○								
神田 慶也	九大学長	○										
小谷 正雄	東京理科大学長	○										
小松 登	豊田中研所長	○	○									
齋藤 一夫	東北大理教授， 国際基督教大教授	○	○~'84.5.15			○	○	○				
榊 米一郎	豊橋技科大学長	○	○~'84.3.31									
島村 修	相模中央研最高顧問 理事	○	○									
田島弥太郎	遺伝研所長	○										
馬場 宏明	北大応電研所長	○	○	○	○							
福井 謙一	京大工教授， 京都工繊大学長， 基礎化学研究所長	○	○	○	○	○	○					
藤巻 正生	お茶女大家政教授， お茶女大学長	○	○	○								
向坊 隆	東大名誉教授	○										
森 大吉郎	宇宙研所長	○	○'83.11.25 死亡									
亀谷 哲治	星薬科大学長		○	○								
角戸 正夫	姫路工大学長		○	○								
本多 波雄	豊橋技科大学長		○'84.4.16~	○	○	○						

氏 名	所 属	第1期 '81.6.1～ '83.5.31	第2期 '83.6.1～ '85.5.31	第3期 '85.6.1～ '87.5.31	第4期 '87.6.1～ '89.5.31	第5期 '89.6.1～ '91.5.31	第6期 '91.6.1～ '93.5.31	第7期 '93.6.1～ '95.5.31	第8期 '95.6.1～ '97.5.31	第9期 '97.6.1～ '99.5.31	第10期 '99.6.1～ '01.5.31	第11期 '01.6.1～ '03.5.31
田中 郁三	東工大理教授，理学 部長，学長，学位授 与機構長		○	○	○	○	○					
中嶋 貞雄	東大物性研所長		○									
小田 稔	宇宙研所長		○'84.2.16～	○	○							
斎藤 喜彦	慶應大理工教授			○	○							
森田 正俊	豊田中研代表取締役			○	○	○						
伊東 椒	東北大理教授， 徳島文理大薬教授			○	○	○						
鈴木 進	東北大金材研所長			○								
豊沢 豊	東大物性研所長， 中央大理工教授			○	○	○	○					
平野 龍一	東大名誉教授			○	○							
藤田 栄一	大阪薬科大学長， 京大名誉教授				○	○	○					
西原 春夫	早稲田大学総長				○	○						
倉田 道夫	三菱瓦斯化学(株)顧問				○	○						
朽津 耕三	長岡技科大教授， 城西大理教授				○	○	○	○				
田丸 謙二	東京理科大理教授				○	○	○					
早川 幸男	名大学長				○'87.7.22～	○	○'92.2.5 死亡					
千原 秀昭	阪大理教授，(社)化 学情報協会専務理事				○	○	○	○				
米澤貞次郎	近畿大理工学総合研 教授，近畿大理工教授				○	○	○	○				
赤池 弘次	統計数理研究所長					○	○	○				
三ヶ月 章	日本学術振興会学術 相談役，東大名誉教授					○	○					
伊藤 昌壽	東レ(株)相談役最高 顧問						○	○	○			

[illegible]

氏 名	所 属	第1期 '81.6.1～ '83.5.31	第2期 '83.6.1～ '85.5.31	第3期 '85.6.1～ '87.5.31	第4期 '87.6.1～ '89.5.31	第5期 '89.6.1～ '91.5.31	第6期 '91.6.1～ '93.5.31	第7期 '93.6.1～ '95.5.31	第8期 '95.6.1～ '97.5.31	第9期 '97.6.1～ '99.5.31	第10期 '99.6.1～ '01.5.31	第11期 '01.6.1～ '03.5.31
京極 好正	(独)産業技術総合研 生物情報解析研究セ ンター長									○	○	○
後藤 圭司	豊橋技科大学長									○	○	○
高橋 理一	(株)豊田中央研代表 取締役所長									○	○	○
中西 敦男	学術著作権協会常務 理事									○	○	
細矢 治夫	お茶水女子大理教授									○	○	○
本多 健一	東京工芸大学長									○	○	
安岡 弘志	東大物性研所長									○		
山崎 敏光	理化学研RIビーム科 学研究室研究協力員									○	○	○
荻野 博	放送大学宮城学習セ ンター所長										○	○
木原 元央	高エネルギー加速器 研究機構加速器研究 施設長										○	
近藤 保	豊田工業大客員教授										○	○
佐原 眞	国立歴史民俗博物館長										○	○
廣田 襄	京大名誉教授										○	○
福山 秀敏	東大物性研所長										○	○
松尾 稔	名大総長										○	
山村 庄亮	慶應大名誉教授										○	○
蟻川 芳子	日本女子大理教授											○
飯吉 厚夫	中部大学長											○
石谷 炯	(財)神奈川科学技術 アカデミー専務理事											○
海部 宣男	国立天文台長											○
木村 嘉孝	高エネルギー加速器 研究機構物質構造科 学研究所長											○

外国人評議員

Heinz Gerischer（マックス・プランク財団フリッツハーバー研究所長）'76.1～'80.1

Gerhart Herzberg（カナダ国立研究所ヘルツベルグ天体物理学研究所長）'76.1～'78.1

George Porter（英国王立研究所教授 化学部長）'80.1～'83.5

Melvin Calvin（カリフォルニア大学ケミカル・ヴィオダイナミックス研究所長）'78.1～'82.1

Per-Olov Löwdin（フロリダ大学教授）'83.6～'86.5

Michael Kasha（フロリダ州立大学教授）'82.1～'85.5

George Clau De Pimentel（カリフォルニア大学教授）'85.6～'86.5

Robert Ghormley Parr（ノースカロライナ大学教授）'86.8～'89.5

Manfred Eigen（マックス・プランク物理化学研究所・ゲッチンゲン工科大学教授）'86.8～'87.12

John Charles Polanyi（トロント大学教授）'89.6～'94.5

Heinz A. Staab（マックス・プランク財団会長）'88.1～'91.5

Peter Day（オックスフォード大学教授・Laue-Paul Langevin 研究所長）'91.6～'95.5

Mostafa Amr El-Sayed（ジョージア工科大学教授）'93.6～'97.5

Edward William Schlag（ミュンヘン工科大学物理化学研究所長）'95.6～'97.5

Raphael D. Levine（ヘブライ大学教授）'97.6～'99.5

Charles S. Parmenter（インディアナ大学教授）'97.6～'99.5

Wolfgang Kiefer（ビュルツブルク大学教授）'99.6～'01.5

Richard N. Zare（スタンフォード大学教授）'99.6～'01.5

Alexander M. Bradshaw（マックスプランク・プラズマ物理学研究所長）'01.6～'03.5

William Carl Lineberger（コロラド大学教授）'01.6～'03.5

Graham R. Fleming（カリフォルニア大学バークレー校教授）'03.6～

Joshua Jortner（テルアビブ大学教授）'03.6～

6-2 歴代の運営に関する委員会委員（1975～1981）

氏 名・所 属（当 時）	'75.7.15～ '77.3.31	'77.4.1～ '78.3.31	'78.4.1～ '79.3.31	'79.4.1～ '80.3.31	'80.4.1～ '81.3.31
浅原 照三 芝浦工大工教授	○	○			
伊藤 光男 東北大理教授	○				
井口 洋夫 分子研教授	○	○	○	○	○
大野 公男 北大理教授	○	○	○	○	○
角戸 正夫 阪大蛋白研所長	○	○	○		
神田 慶也 九大理教授	○	○ (理学部長)	○ (~'78.11.7)		
朽津 耕三 東大理教授	○			○	
田中 郁三 東工大理学部長	○			○ (教授)	
坪村 宏 阪大基礎工教授	○				
豊沢 豊 東大物性研教授	○	○			
長倉 三郎 東大物性研教授	○	○	○	○	
中島 威 東北大理教授	○	○	○		
細矢 治夫 お茶水大理助教授	○			○	○
又賀 昇 阪大基礎工教授	○				
村田 好正 学習院大理教授	○	○ (東大物性研 助教授)	○	○	
山寺 秀雄 名大理教授	○				
吉田 善一 京大工教授	○				
和田 昭充 東大理教授	○	○			
廣田 榮治 分子研教授		○ (委員長)	○ (委員長)	○ (委員長)	○ (委員長)
伊東 椒 東北大理教授		○	○		
大木 道則 東大理教授		○	○		
大瀧 仁志 東工大総合工研教授		○	○		
馬場 宏明 北大応用電研教授		○	○		
福井 謙一 京大工教授		○	○	○	
齋藤 喜彦 東大理教授		○		○	○
諸熊 奎治 分子研教授		○	○	○	
吉原經太郎 分子研教授		○			
霜田 光一 東大理教授			○	○	
武内 次夫 豊橋技科大教授			○	○	
山本 常信 京大理教授			○	○	
岩村 秀 分子研教授			○		
坂田 忠良 分子研助教授			○		
木下 実 東大物性研助教授				○	
黒田 晴雄 東大理教授				○	○
山下 雄也 名大工教授				○	○
高谷 秀正 分子研助教授				○	
花崎 一郎 分子研教授				○	○
安積 徹 東北大理助教授					○
志田 忠正 京大理助教授					○
鈴木 洋 上智大理工教授					○
伊達 宗行 阪大理教授					○
田仲 二郎 名大理教授					○
千原 秀昭 阪大理教授					○
土屋 莊次 東大教養助教授					○
永沢 満 名大工教授					○
務台 潔 東大教養助教授					○
藤田純之佑 名大理教授					○
塚田 捷 分子研助教授					○

6-3 歴代の運営協議員（1981～）

◎ 会長（議長） 人—人事選考部会に属する運営協議員
 （副） 副会長（副議長） 共—共同研究専門委員会

氏 名	所 属	第1期 '81.5.1～ '83.4.30	第2期 '83.5.1～ '85.4.30	第3期 '85.5.1～ '87.4.30	第4期 '87.5.1～ '89.4.30	第5期 '89.5.1～ '91.4.30	第6期 '91.5.1～ '93.4.30	第7期 '93.5.1～ '95.4.30	第8期 '95.5.1～ '97.4.30	第9期 '97.5.1～ '99.4.30	第10期 '99.5.1～ '01.4.30	第11期 '01.5.1～ '03.4.30
伊藤 憲昭 大野 公男 角戸 正夫 朽津 耕三 鈴木 洋	名大工教授 北大理教授 阪大蛋白研所長 東大理教授 上智大理工教授	○共 ○人 ○(副) ○人 ○	○ ○人									
千原 秀昭 土屋 荘次 豊沢 豊 廣田 襄 米澤貞次郎	阪大理教授 東大教養学教授 東大物性研教授 京大理教授 京大工教授	○人 ○共 (共~'82.4.30) ○人 ○人 (人~'82.3.31) ○共 (共~'82.5.1)	○ ○	○ ○人	○(副)・人							
井口 洋夫 岩村 秀 木村 克美 花崎 一郎 廣田 榮治	分子研教授 分子研教授 分子研教授 分子研教授 分子研教授	◎人 ○人・共 ○共 ○ ○人	◎人 ○人 ○共 ○ ○人	◎ ○人 ○人・共 ○ ○人	○~'87.5.31 ○人・共 ○ ○	○ (◎'90.1.29~) ○共 ○ (◎~'90.1.16)	○ (◎~'92.3.31) ○人・共	○人・共 ○				
藤山 常毅 諸熊 奎治 吉原經太郎 田中 郁三 笛野 高之	分子研教授 分子研教授 分子研教授 分子研教授(客員) (東工大理教授) 分子研教授(客員) (阪大基礎工教授)	○ (82.4.30死亡) ○人・共 (共~'82.4.30) ○人・共 ○ ○	○人 ○人・共 ○人	○人 ○人・共 ○人	○共 ○人 ○人	○人 ○人 ○人	○人 (◎~'92.2.14) ○人	○ ◎				

氏 名	所 属	第1期 '81.5.1～ '83.4.30	第2期 '83.5.1～ '85.4.30	第3期 '85.5.1～ '87.4.30	第4期 '87.5.1～ '89.4.30	第5期 '89.5.1～ '91.4.30	第6期 '91.5.1～ '93.4.30	第7期 '93.5.1～ '95.4.30	第8期 '95.5.1～ '97.4.30	第9期 '97.5.1～ '99.4.30	第10期 '99.5.1～ '01.4.30	第11期 '01.5.1～ '03.4.30
山寺 秀雄 田仲 二郎 伊藤 光男 木村 雅男 黒田 晴雄	分子研教授(客員) (名大理教授) 名大理教授 東北大理教授 北大理教授 東大理教授	○ ○ (共~'82.5.1)	○人 ○ ○○共 ○共	○(副) 人								
高柳 和夫 中島 威 中村 宏樹 丸山 有成 山本 明夫	宇宙研教授 東北大理教授 分子研教授 分子研教授(客員) (お茶女大理教授) 分子研教授(客員) (東工大名誉教授)	○ (共~'82.5.1)	○ ○人 ○共 ○ ○	○ ○ ○	○人 ○ ○	○人 ○人 ○	○共 ○人 ○人	○人 ◎○	○ ○	○ ○	◎共	○人
茅 幸二 菅野 暁 坪村 宏 細矢 治夫 又賀 昇	慶應大理工教授 東大物性研教授 阪大基礎工教授 お茶女子理教授 阪大基礎工教授			○共 ○ ○人 ○人 ○共	○共 ○ ○人 ○人 ○~'88.3.31	○共						
松永 義夫 北川 禎三 齋藤 一夫 青野 茂行 安積 徹	北大理教授 分子研教授 分子研教授 金沢大大学院自然科学 研究科長 東北大理教授			○人 ○共 ○	○人 ○人・共 ○ ○人	○人・共 ○ ○人	○ ○	○人 ○人	○人 ○	○ ○	○'00.4.1~	◎
原田 義也 松尾 拓 丸山 和博 大瀧 仁志 薬師 久彌	東大教養学教授 九大工教授 分子研教授(客員) (京大理教授) 分子研教授 分子研教授			○	○人 ○共 ○'88.6.1~ ○'88.4.1~ ○'88.9.1~	○(副)人 ○ ○共 ○共						○人

氏 名	所 属	第1期 '81.5.1～ '83.4.30	第2期 '83.5.1～ '85.4.30	第3期 '85.5.1～ '87.4.30	第4期 '87.5.1～ '89.4.30	第5期 '89.5.1～ '91.4.30	第6期 '91.5.1～ '93.4.30	第7期 '93.5.1～ '95.4.30	第8期 '95.5.1～ '97.4.30	第9期 '97.5.1～ '99.4.30	第10期 '99.5.1～ '01.4.30	第11期 '01.5.1～ '03.4.30
木田 茂夫 岩田 末廣 志田 忠正 田隅 三生 仁科雄一郎	分子研教授 分子研教授 京大理教授 東大理教授 東北大金材研教授				○～'88.3.31	○人 ○人 ○人 ○共	○人 ○人 ○ ○	○'94.4.1～	○人	○人	○～'00.3.31	
村田 好正 中筋 一弘 飯島 孝夫 伊藤 公一 小川禎一郎	東大物性研教授 分子研教授 学習院大理教授 大阪市立大理教授 九大総合理工教授					○ ○	○(副) ○人 ○人 ○人 ○共	○人 (～'94.3.31) ○(副) ○人 ○共				
小尾 欣一 京極 好正 田中 晃二 齋藤 修二 川崎 昌博	東工大理教授 阪大蛋白研教授 分子研教授 分子研教授 北大電子科学研教授						○共 ○人 ○ ○～'92.4.1	○ ○人 ○共 ○共 ○人	○人 ○共 ○人	○人 ◎共	○共	○共
近藤 保 斎藤 軍治 塚田 捷 山口 兆 宇理須恆雄	東大理教授 京大理教授 東大理教授 阪大理教授 分子研教授							○人 ○ ○共 ○人 ○	○(副)人 ○ ○共 ○人 ○共		○	○共
中村 晃 小杉 信博 渡辺 芳人 大澤 映二 生越 久靖	分子研教授 分子研教授 分子研教授 豊橋技科大工教授 福井高専校長							○	○人 ○共 ○ ○	○人 ○共 ○共 ○	○共 ○人	○人 ○～'02.3.31
小谷 正博 西 信之 三上 直彦 岡田 正 加藤 重樹	学習院大理教授 分子研教授 東北大大学院理教授 阪大大学院基礎工教授 京大大学院理教授								○人 ○人 ○共	○人 ○人 ○人 ○ ○人	○人 ○共 ○人	○共

氏 名	所 属	第1期 '81.5.1～ '83.4.30	第2期 '83.5.1～ '85.4.30	第3期 '85.5.1～ '87.4.30	第4期 '87.5.1～ '89.4.30	第5期 '89.5.1～ '91.4.30	第6期 '91.5.1～ '93.4.30	第7期 '93.5.1～ '95.4.30	第8期 '95.5.1～ '97.4.30	第9期 '97.5.1～ '99.4.30	第10期 '99.5.1～ '01.4.30	第11期 '01.5.1～ '03.4.30
小谷野猪之助 関 一彦 田中 武彦 篠野 嘉彦 小林 速男	姫路工業大理教授 名大物質科学国際研 究センター教授 九大大学院理教授 九大大学院総合理工 教授 分子研教授									○共 ○人 ○人 ○(副) ○人	○共 ○人 ○人 ○(副) ○人	○共
阿知波洋次 北原 和夫 山口 宏夫 松本 和子 平田 文男	東京都立大大学院理 教授 国際基督教大教養教授 東大大学院理教授 早稲田大理工教授 分子研教授										○ ○ ○人 ○人 ○人	○人共 (人'02.4.1～) ○ ○人 ○人 (~'02.3.31) ○人
藤井 正明 阿久津秀雄 宇田川康夫 太田 信廣 川合 眞紀	分子研教授 阪大蛋白研教授 東北大多元研教授 北大電子科学研教授 理化学研主任研究員										○人	○人 ○ ○(副)人 ○人 ○
榑 茂好 菅原 正 魚住 泰広	九大有機化学基礎セ 教授 東大院総合文化教授 分子研教授											○人 ○共 ○'02.4.1～

6-4 岡崎国立共同研究機構分子科学研究所研究教育職員の任期に関する規則

平成10年9月16日

岡機構規程第8号

最終改正 平成15年3月31日

岡崎国立共同研究機構分子科学研究所研究教育職員の任期に関する規則

(趣旨)

第1条 大学の教員等の任期に関する法律(平成9年法律第82号。以下「法」という。)第3条及び第6条の規定に基づき岡崎国立共同研究機構分子科学研究所の研究教育職員の任期については、この規則の定めるところによる。

(教育研究組織、職及び任期)

第2条 任期を定めて任用する研究教育職員の教育研究組織、職、任期として定める期間及び再任に関する事項は、別表に定めるとおりとする。

(同意)

第3条 任用に際しては、文書により、任用される者の同意を得なければならない。

(周知)

第4条 この規則を定め、又は改正したときは、速やかに周知を図るものとする。

附則

この規則は、平成11年1月1日から施行する。

附則(平成15年岡機構規程第4号)

この規則は、平成15年4月1日から施行し、同日以降に任用される者について適用する。ただし、この規則の施行前に公募を行った職について選考が終了し又は選考中の者については、なお従前の例による。

別表(第2条関係)

法第4条第1項第1号に掲げる 教育研究組織に該当する組織	該当する職	任 期	再任に関する事項	
			可 否	任 期
分子科学研究所に置かれる研究 系及び研究施設	助手	6年	可	3年

6-5 「岡崎国立共同研究機構分子科学研究所研究教育職員の任期に関する規則」に基づく任期制の取扱いについて

平成10年9月16日

機構長裁定

「岡崎国立共同研究機構分子科学研究所研究教育職員の任期に関する規則」に基づく任期制の取扱いについて

1. 任期に対する基本的な考え方

分子科学研究所における助教授及び助手の高い流動性は、任期制のみならず完全な公募による教官の採用及び内部昇格の禁止等を含む研究所創設来の独自の人事政策によるものである。

今回定める「岡崎国立共同研究機構分子科学研究所研究教育職員の任期に関する規則（以下「任期に関する規則」という。）」は、現行の人事政策の一部（研究系における6年任期の助手のみ）を法律に従った形式にしたものであるが、これによって任期に対する基本的な考え方を変えるものではない。

2. 再任等

「任期に関する規則」によって新たに導入される再任については、回数は制限しない。再任にあたっての選考手続きは、「3. 研究業績等の報告」の結果を参考にして、運営協議員会において行う。

なお、「任期に関する規則」の対象となる助手の任期内での転出に対しては、本人のみならず所属研究グループの教授あるいは助教授も最大限の努力を払うことが必要である。

3. 研究業績等の報告

6年次及び再任後は、毎年、以下の2段階の手続きを行う。これは法制化された任期制度には含まれていない手続であるが、現行の人事政策に従って、今後も形骸化させることなく実施するものである。

- (1) 当該助手の属する研究系の主幹は、毎年、主幹・施設長会議において、当人の研究業績等の報告を行い、承認を受ける。
- (2) 主幹・施設長会議で承認された後、当該助手の所属研究グループの教授あるいは助教授は、教授会議において当人の研究業績等の報告を行い、承認を受ける。

付記

この取扱いは、平成11年1月1日から実施する。

6-6 岡崎国立共同研究機構分子科学研究所点検評価規則

平成5年5月21日

分子研規則第1号

最終改正 平成13年8月10日

岡崎国立共同研究機構分子科学研究所点検評価規則

(目的)

第1条 この規則は、岡崎国立共同研究機構分子科学研究所（以下「研究所」という。）の設置目的及び社会的使命を達成するため、研究活動等の状況について自己点検・評価、及び外部の者による評価（以下「外部評価」という。）を行い、もって研究所の活性化を図ることを目的とする。

(点検評価委員会)

第2条 研究所に、前条の目的を達成するため分子科学研究所点検評価委員会（以下「委員会」という。）を置く。

2 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 研究所長
- 二 研究主幹
- 三 研究施設の長
- 四 技術課長
- 五 その他研究所長が必要と認めた者

3 前項第5号の委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第3条 委員会に委員長を置き、研究所長をもつて充てる。

2 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長が指名する委員がその職務を代行する。

(招集)

第4条 委員会は、委員長が招集し、その議長となる。

(点検評価委員会の任務)

第5条 委員会は、次に掲げる事項について企画、検討及び実施する。

- 一 自己点検・評価及び外部評価の基本方針に関すること。
- 二 自己点検・評価及び外部評価の実施に関すること。
- 三 自己点検・評価報告書及び外部評価報告書の作成及び公表に関すること。
- 四 大学評価・学位授与機構が行う大学評価に係る諸事業への対応に関すること。
- 五 その他自己点検・評価及び外部評価に関すること。

(点検評価事項)

第6条 委員会は、次の各号に掲げる事項について点検評価を行うものとする。

- 一 研究所の在り方、目標及び将来計画に関すること。
- 二 研究目標及び研究活動に関すること。
- 三 大学等との共同研究体制及びその活動に関すること。
- 四 大学院教育協力及び研究者の養成に関すること。
- 五 教官組織に関すること。
- 六 研究支援及び事務処理に関すること。
- 七 総合研究大学院大学との連係及び協力に関すること。
- 八 施設設備等研究環境及び安全に関すること。
- 九 国際共同研究に関すること。
- 十 社会との連携に関すること。
- 十一 学術団体との連携に関すること。
- 十二 管理運営に関すること。
- 十三 学術情報体制に関すること。
- 十四 研究成果等の公開に関すること。
- 十五 財政に関すること。
- 十六 点検評価体制に関すること。
- 十七 その他委員会が必要と認める事項

2 前項各号に掲げる事項に係る具体的な点検評価項目は、委員会が別に定める。

(専門委員会)

第7条 委員会に、専門的事項について調査審議するため、専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

(点検評価の実施)

第8条 自己点検・評価又は外部評価は、毎年度実施する。

(点検評価結果の公表)

第9条 研究所長は、委員会が取りまとめた点検評価の結果を、原則として公表する。ただし、個人情報に係る事項、その他委員会において公表することが適当でないと認めた事項については、この限りではない。

(点検評価結果への対応)

第10条 研究所長は、委員会が行った点検評価の結果に基づき、改善が必要と認められるものについては、その改善に努めるものとする。

(庶務)

第11条 委員会の庶務は、総務部庶務課において処理する。

(雑則)

第12条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の議を経て研究所長が定める。

附 則

- 1 この規則は、平成5年5月21日から施行する。
- 2 この規則施行後、第2条第2項第5号により選出された最初の委員の任期は、同条第3項の規定にかかわらず、平成7年3月31日までとする。

附 則（平成13年分子研規則第2号）

- 1 この規則は、平成13年8月10日から施行する。

6-7 岡崎国立共同研究機構分子科学研究所将来計画委員会規則

平成5年7月19日

分子研規則第2号

岡崎国立共同研究機構分子科学研究所将来計画委員会規則

(設置)

第1条 岡崎国立共同研究機構分子科学研究所（以下「研究所」という。）に，研究所の将来計画について検討するため，将来計画委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(組織)

第2条 委員会は，次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- 一 研究所長
- 二 研究所の教授数名
- 三 研究所の助教授数名

2 前項第2号及び第3号の委員は，各年度ごとに研究所長が委嘱する。

(委員長)

第3条 委員会は，研究所長が招集し，その委員長となる。

(専門委員会)

第4条 委員会に，専門的な事項等を調査検討させるため，専門委員会を置くことができる。

(委員以外の者の出席)

第5条 委員長は，必要に応じて，委員以外の者を委員会に出席させ，意見を聴取することができる。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は，総務部庶務課において処理する。

附則

この規則は，平成5年7月19日から施行する。

